

数学

関西学院大学 全学部日程 [文系] (2/1実施)

<全体分析>

試験時間	60分	解答問題数	3題
------	-----	-------	----

解答形式

[1] [2] 空所補充、[3] 記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

出題の特徴や昨年との変更点

数学ⅠAⅡBのすべての分野から出題されている。

その他トピックス

[3] の3次関数に関する積分は8年連続のテーマ

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
[1]				
(1)	2次関数	数学Ⅰ	最大値、最小値	やや易
(2)	確率	数学A	条件付き確率	やや易
[2]				
(1)	図形と方程式	数学Ⅱ	円と直線、領域と最大	標準
(2)	数列	数学B	等差数列、数列の和	標準
[3]	微分法・積分法	数学Ⅱ	3次関数の決定、3次関数と2次関数のグラフで囲まれた部分の面積、面積が一致する条件	やや難

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

幅広い分野に渡って出題されているので、全分野を偏りなく学習する対策が必要である。教科書に載っている数学の定義や用語、定理・公式をしっかりと把握し、使いこなせるようにしたい。そして章末問題を問題なく解答できるレベルを目指したい。出題される問題の中には、他分野との融合もあり複雑に見えることがあるが、定義と意味を考えれば一つ一つは基本の作業に帰着されるので、普段からパターン学習に傾倒せず、しっかりと考え、思考を整理する訓練を心がけてほしい。